

28 ~ 29MHz帯 1/2 λ ノンラジアルGPアンテナ

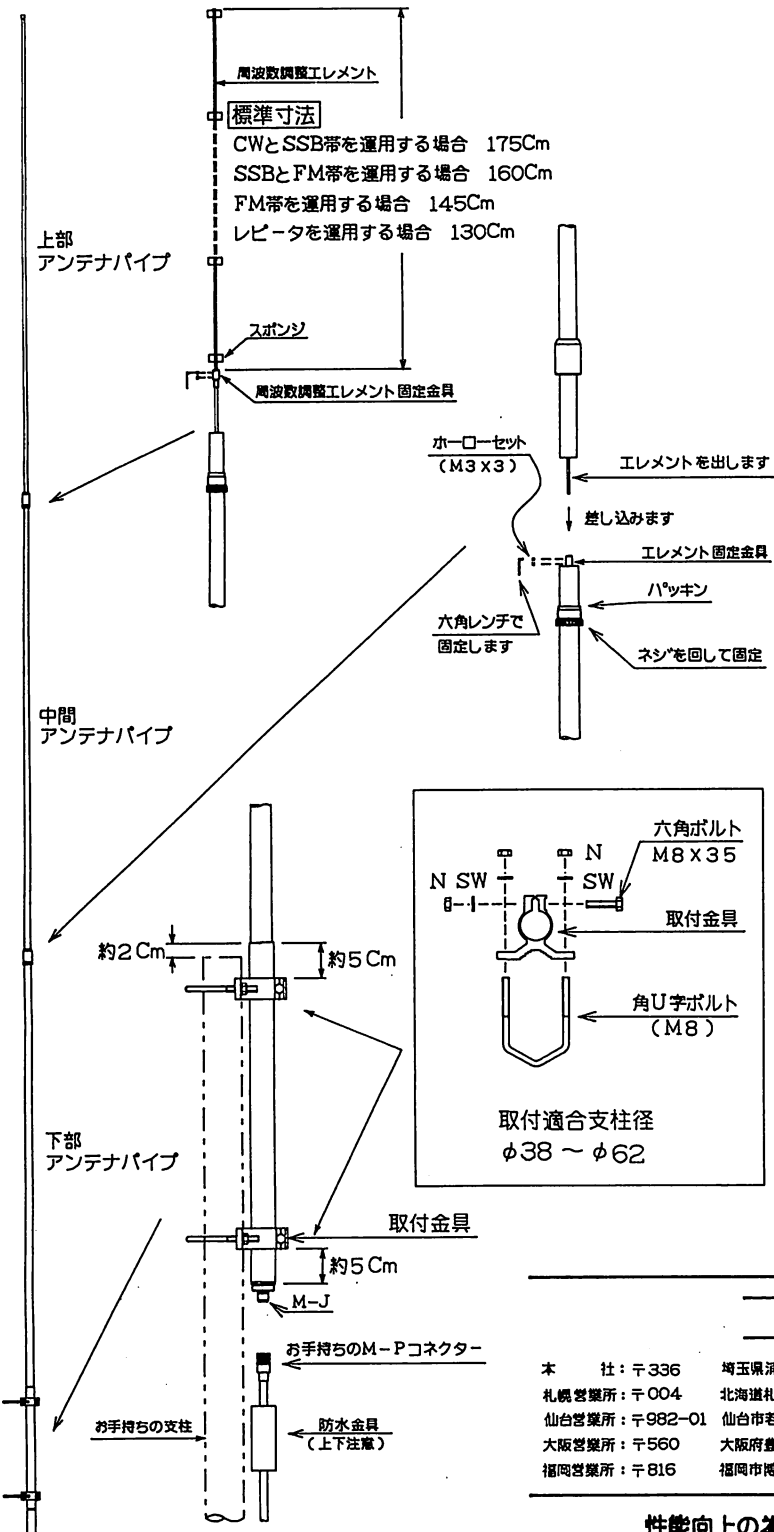
GP-10 COMET ANTENNA

■ 取扱説明書

このたびはコメットアンテナを御買い求めいただき誠にありがとうございました。御使用前にこの取扱説明書をよくお読み下しまして正確におつかいください。

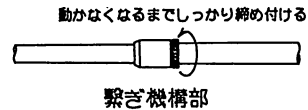
特徴

- 周波数調整エレメントの出し入れにより、28MHz帯の希望周波数にSWRの最良点をあわせることができる。
- アンテナパイプは、強度の十分なグラスファイバーパイプを使用しています。
- アンテナは3分割されており、繋ぎ目は、アンテナに悪影響をあたえる金属は使用していません。実弊のあるジョイント方法を使用し、挿入後新開発の樹脂製繋ぎ機構部を締め付けるだけで、完全な防水対策がなされます。また、はずす事により、簡単に3分割され、持ち運びが可能になっております。
- レビータに対応しています。



組立方法

- 次の順で組み立ててください。
 ① 下部アンテナパイプの上に出ているエレメント固定金具に中間アンテナパイプに入っているエレメントを差し込み付属のホーローセットを六角レンチで固定します。
- ② エレメントを固定しましたら、中間アンテナパイプに当たるまで挿入して下さい。そして繋ぎ機構部の下部ロックネジを、防水パッキンと一緒に上部機構部に動かなくなるまでしっかり締め付けてください。



- ③ 周波数調整エレメントを上部アンテナパイプから抜き出し、左図を見て使用する電波形式の長さで固定します。
- ④ 周波数調整エレメントと上部アンテナパイプとの間で、風が吹いたときに振動で異音が発生しないように、周波数調整エレメントに添付のスポンジを適所に貼ります。
- ⑤ 繋ぎ機構部を②と同様に締め付けてしまえばアンテナの繋ぎは完了です。

支持パイプに取付金具を固定します。そして同軸ケーブルを防水金具の中を通し、アンテナ支持パイプ下のコネクターに接続します。その際、コネクターに防水処理をしてください。最後に、防水金具を支持パイプ下部にネジ込んでください。
 ※注意 防水金具はネジのある方をアンテナ側にしてください。

- ⑥ お手持ちの支柱への取付はφ38から取付可能ですが、大型のアンテナですので、なるべく太いしっかりした固定用支柱を使用してください。

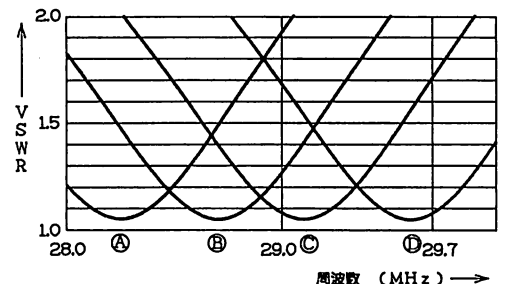
調整方法

- GP-10は28MHz帯の任意の周波数に中心周波数を合わせることが出来ます。SWR計をお持ちでない場合は、周波数調整エレメントを標準寸法で固定します。また、中心周波数を、より希望のところで合わせる場合にも、まず、標準寸法で組み上げ、周波数調整エレメントの出し入れにより調整いたします。周波数調整エレメントの出し入れによる1Cm当りの周波数変移は、26KHzです。
- SWRが高い場合は、同軸ケーブルの雨による浸水、コネクター等の接続部、ハンダ付け部分をじゅうぶんにチェックして下さい。また、このアンテナはアレスタタイプですので、コネクターの芯線とアース線を潤りますと導通はありません。(アンテナエレメントとコネクターのアース線はショート導通状態です。)

送信空中線の形式

アマチュア無線局の免許申請書類のアンテナ形式には「単一形」とお書きください。

周波数 28 ~ 29.7MHz	利得 2.15dBi
インピーダンス 50Ω	V-SWR 1.5以下
耐入力 120W (FM)	耐風速 40m/sec
適合mast径 38 ~ 62φ	接続 M型
全長 6.05m	質量 2.7Kg



- ④は周波数調整エレメント寸法が 175Cmの場合
- ③は周波数調整エレメント寸法が 160Cmの場合
- ②は周波数調整エレメント寸法が 145Cmの場合
- ①は周波数調整エレメント寸法が 130Cmの場合

コメット株式会社

本社：〒336 埼玉県浦和市4-18-2	TEL 048-839-3131(代) FAX 048-839-3136
札幌営業所：〒004 北海道札幌市東区厚別南4-34-3	TEL 011-892-7575 FAX 011-892-7571
仙台営業所：〒982-01 仙台市若林区上飯田横街87-1	TEL 022-285-9506 FAX 022-285-9507
大阪営業所：〒560 大阪府豊中市箕田東町4-1-15	TEL 06-844-0693 FAX 06-853-2011
福岡営業所：〒816 福岡市博多区井相田2-2-5 第3七福ビル	TEL 092-592-2531 FAX 092-592-2532

性能向上の為、予告なく外觀、仕様を変更する事があります。